

近畿地方整備局の事業進捗等について

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前回評価時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性
国道158号大野油坂道路 (大野・大野東区間)	自:福井県大野市中津川 至:福井県大野市下唯野	平成27年度事業化 平成30年度用地着手 令和元年度工事着手	243 255	・地元情勢の変化等事業を巡る社会 経済情勢等に大きな変化が見られ ない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約94% (令和5年3月末時点) 大野IC～荒島IC L=5.5km(2/2) 令和4年度開通	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 上野地区ほか用地国債再取得 ・工事推進: 新塚原地区ほか整備工事	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新 工法の採用など、コスト縮減に努めな がら引き続き事業を推進していきま す。
国道158号大野油坂道路 (大野東・和泉区間)	自:福井県大野市下唯野 至:福井県大野市貝血	平成20年度事業化 平成24年度用地着手 平成26年度工事着手	948 1,083	・地元情勢の変化等事業を巡る社会 経済情勢等に大きな変化が見られ ない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約96% (令和5年3月末時点) 荒島IC～勝原IC L=4.5km(2/2) 令和4年度開通	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 下山地区ほか公共移設補償 ・工事推進: 下山地区ほか改良工事 荒島第2ほかトンネル舗装工事 荒島第2ほかトンネル設備工事 和泉地区ほか舗装工事 ・勝原IC～九頭竜IC L=9.5km(2/2) 令和5年秋開通予定	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新 工法の採用など、コスト縮減に努めな がら引き続き事業を推進していきま す。
国道158号大野油坂道路 (和泉・油坂区間)	自:福井県大野市貝血 至:福井県大野市東市布	平成24年度事業化 平成26年度用地着手 平成29年度工事着手	1,119 1,119	・地元情勢の変化等事業を巡る社会 経済情勢等に大きな変化が見られ ない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約69% (令和5年3月末時点)	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 東市布地区ほか公共移設補償 ・工事推進: 上半原地区ほか改良工事 箱ヶ瀬東高架橋ほか下部工事 新小子馬巢谷橋ほか上部工事 大谷ほかトンネル工事 ・九頭竜IC～(仮称)油坂出入口 L=15.5km(2/2) 令和8年春開通予定	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新 工法の採用など、コスト縮減に努めな がら引き続き事業を推進していきま す。
国道161号愛発除雪拡幅	自:福井県敦賀市疋田 至:福井県敦賀市駄口	平成15年度事業化 平成15年度用地着手 平成16年度工事着手	81 81	・地元情勢の変化等事業を巡る社会 経済情勢等に大きな変化が見られ ない	用地進捗率:約26% 事業進捗率:約90% (令和5年3月末時点)	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 疋田地区用地取得	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新 工法の採用など、コスト縮減に努めな がら引き続き事業を推進していきま す。

近畿地方整備局の事業進捗等について

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前回評価時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト削減や代替案等の可能性
国道417号冠山峠道路	自:岐阜県揖斐郡揖斐川町塚奥山 至:福井県今立郡池田町田代	平成15年度事業化 平成19年度用地着手 平成20年度工事着手	300 323	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約84% (令和5年3月末時点)	・令和5年度は以下内容を実施【福井県】 ・調査推進: 調査設計 ・工事推進: 田代地区改良工事 冠山6号橋橋梁上部工事 冠山2号トンネル舗装工事 冠山2号トンネル設備工事 田代地区舗装工事 ・揖斐川町塚奥山～池田町田代 L=7.8km(2/2) 令和5年内開通予定	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進してまいります。
国道1号水口道路	自:滋賀県甲賀市土山町大野 至:滋賀県湖南市岩根	昭和41年度事業化 昭和45年度用地着手 昭和46年度工事着手	400 400	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約93% (令和5年3月末時点) 甲賀市土山町大野～水口町名坂 L=5.7km(4/4) 平成6年度開通 甲賀市水口町泉～湖南市岩根 L=1.7km(2/4) 平成13年度開通 甲賀市水口町名坂～泉 L=3.6km(4/4) 平成27年度開通	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・工事推進: 取得用地管理工事	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進してまいります。
国道1号栗東水口道路Ⅱ	自:滋賀県湖南市岩根 至:滋賀県湖南市石部	平成12年度事業化 平成12年度用地着手 平成13年度工事着手	479 479	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約54% (令和5年3月末時点) 湖南市岩根～石部 L=6.9km(2/4) 平成27年度開通	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・工事推進: 取得用地管理工事	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進してまいります。
国道1号栗東水口道路Ⅰ	自:滋賀県湖南市石部 至:滋賀県栗東市上砥山	平成元年度事業化 平成7年度用地着手 平成13年度工事着手	534 534	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約84% (令和5年3月末時点) 湖南市石部～栗東市小野 L=3.4km(2/4) 平成27年度開通	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 上砥山地区公共移設補償 ・工事推進: 上砥山地区ほか改良工事 三ツ池高架橋下部工事 上砥山高架橋上部工事 ・栗東市小野～上砥山 L=0.9km(2/4) 令和7年秋開通予定	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進してまいります。
国道8号塩津バイパス	自:滋賀県長浜市西浅井町塩津浜 至:滋賀県長浜市木之本町飯浦	昭和59年度事業化 昭和60年度用地着手 平成元年度工事着手	123 123	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:約97% 事業進捗率:約92% (令和5年3月末時点) 木之本町飯浦～西浅井町塩津浜 L=2.4km(2/2) 平成26年度開通	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 塩津浜地区用地取得 ・工事推進: 取得用地管理工事	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進してまいります。

近畿地方整備局の事業進捗等について

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前評価時点 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト削減や代替案等の可能性
国道8号米原バイパス	自:滋賀県長浜市加田町 至:滋賀県彦根市佐和山町	昭和41年度事業化 昭和42年度用地着手 昭和45年度工事着手	700 700	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:約99% 事業進捗率:約71% (令和5年3月末時点) 米原市顔戸 L=0.4km(2/4) 昭和60年度完成 長浜市加田町～米原市顔戸 L=2.0km(4/4) 平成11年度開通 米原市顔戸～中多良 L=3.2km(2/4) 平成15年度開通 米原市中多良～入江 L=2.5km(2/4) 平成24年度開通	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 佐和山地区公共移設補償 ・工事推進: 松原地区ほか改良工事 鳥居本高架橋ほか上下部工事 ・米原市入江～彦根市佐和山町 L=2.2km(2/4) 令和7年秋開通予定	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進していきます。
国道8号野洲栗東バイパス	自:滋賀県野洲市小篠原 至:滋賀県栗東市手原	昭和57年度事業化 平成25年度用地着手 平成28年度工事着手	650 650	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:約97% 事業進捗率:約60% (令和5年3月末時点)	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 大橋地区用地取得 手原地区ほか公共移設補償 ・工事推進: 手原地区ほか改良工事 野洲川橋ほか上下部工事 ・野洲市小篠原～栗東市手原 L=4.7km(2/4) 令和7年秋開通予定	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進していきます。
国道161号湖北バイパス	自:滋賀県高島市マキノ町海津 至:滋賀県高島市今津町弘川	昭和48年度事業化 昭和48年度用地着手 昭和53年度工事着手	300 300	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:約95% 事業進捗率:約73% (令和5年3月末時点) 高島市マキノ町西浜～沢 L=1.9km(2/4) 昭和57年度開通 高島市今津町日置前～今津町弘川 L=2.0km(2/4) 平成7年度開通 高島市マキノ町沢～大沼 L=1.8km(2/4) 平成10年度開通 マキノ町大沼～今津町日置前 L=2.6km(2/4) 平成13年度開通	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 海津地区用地取得 ・工事推進: 取得用地管理工事	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進していきます。
国道161号小松拡幅	自:滋賀県高島市勝野 至:滋賀県大津市北小松	昭和45年度事業化 昭和45年度用地着手 昭和47年度工事着手	240 240	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:約96% 事業進捗率:約67% (令和5年3月末時点) 高島市勝野～龜川 L=1.0km 昭和49年度開通	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 北小松地区公共移設補償 ・工事推進: 北小松地区ほか改良工事 小松跨道橋下部工事 北小松高架橋ほか上部工事 ・大津市北小松 L=2.4km(2/4) 令和7年秋開通予定	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進していきます。

近畿地方整備局の事業進捗等について

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前評価値時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト削減や代替案等の可能性
国道161号湖西道路 (真野～坂本北)	自:滋賀県大津市真野大野 至:滋賀県大津市坂本	平成27年度事業化 平成27年度工事着手	89 160	・地元情勢の変化等事業を巡る社会 経済情勢等に大きな変化が見られ ない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約46% (令和5年3月末時点)	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 真野地区公共移設補償 ・工事推進: 真野地区ほか改良工事 天神川橋ほか上部工事 ・大津市真野大野～坂本 L=6.6km(4/4) 令和7年秋開通予定	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新 工法の採用など、コスト削減に努めな がら引き続き事業を推進していきま す。
国道307号信楽道路	自:滋賀県甲賀市信楽町黄瀬 至:滋賀県甲賀市信楽町勅旨	平成12年度事業化 平成17年度用地着手 平成19年度工事着手	80 80	・地元情勢の変化等事業を巡る社会 経済情勢等に大きな変化が見られ ない	用地進捗率:約26% 事業進捗率:約21% (令和5年3月末時点) 甲賀市信楽町黄瀬 L=0.08km(2/4) 平成19年度開通	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・工事推進: 取得用地管理工事	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新 工法の採用など、コスト削減に努めな がら引き続き事業を推進していきま す。
国道9号福知山道路	自:京都府福知山市長田野 至:京都府福知山市宇新庄	昭和53年度事業化 昭和56年度用地着手 昭和59年度工事着手	660 660	・地元情勢の変化等事業を巡る社会 経済情勢等に大きな変化が見られ ない	用地進捗率:約90% 事業進捗率:約77% (令和5年3月末時点) 福知山市東岡～東羽合 L=1.4km(4/4) 平成20年度開通 福知山市東羽合～北羽合 L=0.3km(4/4) 平成22年度開通 福知山市長田野～土師 L=1.1km(4/4) 平成25年度開通 福知山市土師～東岡 L=1.3km(4/4) 平成26年度開通	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 篠尾地区ほか用地取得	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新 工法の採用など、コスト削減に努めな がら引き続き事業を推進していきま す。
国道24号寺田拡幅	自:京都府城陽市寺田地先 至:京都府城陽市富野地先	平成25年度事業化 平成27年度用地着手 平成28年度工事着手	168 168	・地元情勢の変化等事業を巡る社会 経済情勢等に大きな変化が見られ ない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約82% (令和5年3月末時点)	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・工事推進: 寺田地区ほか改良工事 寺田地区ほか舗装工事 ・城陽市寺田～富野 L=2.1km(4/4) 新名神高速道路と合わせて開通予定	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新 工法の採用など、コスト削減に努めな がら引き続き事業を推進していきま す。

近畿地方整備局の事業進捗等について

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前評価時点 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト削減や代替案等の可能性
国道24号城陽井手木津川バイパス	自:京都府城陽市富野 至:京都府木津川山市城町上粕	平成31年度事業化 令和2年度用地着手	300 300	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:約6% 事業進捗率:約5% (令和5年3月末時点)	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 富野～井手地区用地取得 ・工事推進: 富野～井手地区改良工事 才田川橋ほか橋梁下部工事	・技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進していきます。
国道27号西舞鶴道路	自:京都府舞鶴市上安 至:京都府舞鶴市京田	平成19年度事業化 平成25年度用地着手 平成28年度工事着手	400 400	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:約96% 事業進捗率:約47% (令和5年3月末時点)	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 上安地区ほか用地取得 ・工事推進: 菟蓑谷地区改良工事 上安高架橋下部工事 京田ランプ橋上部工事 上安高架橋上部工事着手	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進していきます。
国道163号精華拡幅	自:京都府相楽郡精華町柘榴 至:京都府木津川市相楽	平成2年度事業化 平成12年度用地着手 平成28年度工事着手	224 224	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:約85% 事業進捗率:約46% (令和5年3月末時点) 相楽郡精華町乾谷大崩～同郡同町乾谷金堀 L=0.7km(2/4) 令和4年度開通	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 柘榴地区ほか用地取得 ・工事推進: 乾谷地区改良工事 柘榴5号跨道橋下部工事	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進していきます。
国道312号大宮峰山道路	自:京都府京丹後市峰山町新町 至:京都府京丹後市大宮町森本	平成27年度事業化 平成29年度用地着手 平成31年度工事着手	160 160	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:約91% 事業進捗率:約30% (令和5年3月末時点)	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 新町地区ほか用地取得 ・工事推進: 河辺地区ほか埋蔵文化財調査 森本地区ほか改良工事 森本地区第一高架橋ほか下部工事	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進していきます。

近畿地方整備局の事業進捗等について

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前回評価時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト削減や代替案等の可能性
国道163号清滝生駒道路	自:大阪府四條畷市中野 至:奈良県生駒市鹿畑町	昭和54年度事業化 昭和56年度用地着手 昭和56年度工事着手	1,066 1,066	・地元情勢の変化等事業を巡る社会 経済情勢等に大きな変化が見られ ない	用地進捗率:約84% 事業進捗率:約75% (令和5年3月末時点) 四條畷市中野～清滝 L=1.9km(4/4) 平成17年度開通 四條畷市清滝～下田原 L=1.7km(4/4) 平成25年度開通 下田原ランプ L=0.8km 平成25年度開通 生駒市高山町(側道部) L=0.4km(2/2) 平成27年度開通	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 北田原地区ほか用地取得 鹿畑地区移設補償 ・工事推進: 取得用地管理工事 鹿畑東地区改良工事	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新 工法の採用など、コスト削減に努めな がら引き続き事業を推進していきま す。
国道165号香芝柏原改良	自:奈良県香芝市穴虫 至:大阪府柏原市田辺	平成23年度事業化 平成25年度用地着手	110 110	・地元情勢の変化等事業を巡る社会 経済情勢等に大きな変化が見られ ない	用地進捗率:約88% 事業進捗率:約47% (令和5年3月末時点)	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 田尻地区ほか用地取得 ・工事推進: 取得用地管理工事	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新 工法の採用など、コスト削減に努めな がら引き続き事業を推進していきま す。
国道2号相生有年道路	自:兵庫県相生市若狹野町鶴亀 至:兵庫県赤穂市東有年	昭和60年度事業化 平成4年度用地着手 平成8年度工事着手	429 429	・地元情勢の変化等事業を巡る社会 経済情勢等に大きな変化が見られ ない	用地進捗率:約89% 事業進捗率:約78% (令和5年3月末時点) 相生市若狹野町入野～若狹野町上松 L=0.4km(4/4) 平成20年度開通 相生市若狹野町上松～若狹野町八洞 L=1.8km(4/4) 平成27年度開通 相生市若狹野町八洞～若狹野 L=1.5km(4/4) 令和4年度開通	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 若狹野地区ほか用地取得 ・工事推進: 黒尾橋上部工事	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新 工法の採用など、コスト削減に努めな がら引き続き事業を推進していきま す。
国道9号笠波峠除雪拡幅	自:兵庫県美方郡香美町村岡区八井 谷 至:兵庫県美方郡香美町村岡区日影	昭和62年度事業化 昭和63年度用地着手 平成5年度工事着手	227 227	・地元情勢の変化等事業を巡る社会 経済情勢等に大きな変化が見られ ない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約78% (令和5年3月末時点)	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 福岡地区用地買収 ・工事推進: 黒田～日影地区改良工事 笠波トンネル工事 笠波トンネル設備工事 笠波トンネル舗装工事 ・香美町村岡区福岡～日影 L=2.4km(2/2) 令和5年秋開通予定	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新 工法の採用など、コスト削減に努めな がら引き続き事業を推進していきま す。

近畿地方整備局の事業進捗等について

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前評価面時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性
国道28号洲本バイパス	自:兵庫県洲本市炬口 至:兵庫県洲本市納	昭和60年度事業化 昭和63年度用地着手 平成元年度工事着手	400 435	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約83% (令和5年3月末時点) 洲本市大野～納 L=0.7km(2/2) 平成10年度開通 洲本市宇山～大野 L=2.9km(2/2) 平成12年度開通	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 宇山地区公共移設補償 ・工事推進: 宇山地区改良工事 炬口トンネル工事 ・洲本市炬口～宇山 L=2.4km(2/2) 令和7年春開通予定	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していきます。
国道29号姫路北バイパス	自:兵庫県姫路市相野 至:兵庫県姫路市林田町六九谷	平成2年度事業化 平成9年度用地着手 平成15年度工事着手	250 250	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:約67% 事業進捗率:約63% (令和5年3月末時点) 姫路市相野～林田町下伊勢 L=1.5km(2/4) 平成22年度開通	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 下伊勢地区ほか用地取得 ・工事推進: 取得用地管理工事	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していきます。
国道43号名神湾岸連絡線	自:兵庫県西宮市今津水波町 至:兵庫県西宮市西宮浜二丁目	令和3年度事業化	1,050 1,050	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:0% 事業進捗率:約1% (令和5年3月末時点)	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計	・技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していきます。
国道175号西脇北バイパス	自:兵庫県西脇市下戸田 至:兵庫県西脇市黒田庄町大伏	平成9年度事業化 平成12年度用地着手 平成18年度工事着手	480 480	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約73% (令和5年3月末時点) 西脇市寺内～大伏 L=2.1km(2/4) 令和2年度開通	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 下戸田地区公共移設補償 ・工事推進: 上戸田地区埋蔵文化財調査 下戸田地区ほか改良工事 下戸田地区ほか橋梁上下部工事 ・西脇市下戸田～寺内 L=3.1km(2/4) 令和8年春開通予定	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していきます。
国道176号名塩道路	自:兵庫県西宮市山口町上山口 至:兵庫県宝塚市栄町3丁目	昭和60年度事業化 昭和61年度用地着手 昭和61年度工事着手	1,011 1,011	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:約97% 事業進捗率:約91% (令和5年3月末時点) 西宮市山口町上山口 L=1.2km(4/4) 平成5年度開通 西宮市生瀬東町～宝塚市栄町 L=0.6km(4/4) 平成10年度開通 西宮市生瀬東町～生瀬東町 L=0.9km(4/4) 平成13年度開通 西宮市山口町上山口～下山口 L=1.2km(4/4) 平成15年度開通 西宮市塩瀬町名塩字清辺～木之元 L=0.9km(2/4) 平成20年度開通 西宮市塩瀬町名塩字ヤケリ～土林 L=1.4km(4/4) 平成27年度開通 西宮市塩瀬町名塩字ヤケリ～清辺 L=1.0km(4/4) 令和元年度開通	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 赤坂地区ほか用地取得 赤坂地区ほか公共移設補償 ・工事推進: 赤坂地区ほか改良工事 生瀬地区橋梁上下部工事 生瀬地区橋梁撤去工事 ・西宮市塩瀬町～生瀬町 L=2.2km(4/4) 令和8年春開通予定	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していきます。

近畿地方整備局の事業進捗等について

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前評価面時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト削減や代替案等の可能性
国道178号城崎道路	自:兵庫県豊岡市城崎町飯谷 至:兵庫県豊岡市新堂	令和5年度事業化	1,150 1,150	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:0% 事業進捗率:0% (令和5年3月末時点)	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計	・技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進していきます。
国道483号豊岡道路(Ⅱ期)	自:兵庫県豊岡市新堂 至:兵庫県豊岡市戸牧	令和2年度事業化	270 270	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:約5% 事業進捗率:約4% (令和5年3月末時点)	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 戸牧～宮井地区用地買収 ・工事推進: 戸牧地区改良工事着手 豊岡IC橋下部工事着手	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進していきます。
国道483号豊岡道路	自:兵庫県豊岡市戸牧 至:兵庫県豊岡市上佐野	平成28年度事業化 平成29年度用地着手 平成30年度工事着手	190 190	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約81% (令和5年3月末時点)	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 上佐野地区ほか事業損失補償 ・工事推進: 戸牧～上佐野地区改良工事 豊岡南高架橋ほか上部工事 佐野トンネル工事 佐野トンネルほか設備工事 佐野トンネルほか舗装工事 ・(仮称)豊岡IC～但馬空港IC L=2.0km(2/4) 令和6年秋開通予定	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進していきます。
国道24号大和御所道路	自:奈良県大和郡山市伊豆七条町 至:奈良県五條市居傳町	昭和47年度事業化 昭和50年度用地着手 昭和53年度工事着手	5,800 5,800	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約80% (令和5年3月末時点) 榎原市菅我町～新堂町 L=1.3km(4/4) 平成15年度開通 天理市二階堂北菅田町～榎原市小槻町 L=7.8km(4/4) 平成18年度開通 大和郡山市伊豆七条町～天理市二階堂北菅田町(一般部) L=1.7km(4/4) 天理市二階堂北菅田町～天理市二階堂南菅田町(一般部) L=0.5km(2/4) 平成18年度開通 榎原市新堂町～榎原市観音寺町(専用部) L=3.7km(2/4) 榎原市新堂町～榎原市東坊城町(一般部) L=0.7km(2/2) 榎原市観音寺町～御所市本馬(一般部下り) L=0.8km(2/2) 平成23年度開通 御所市本馬～御所市玉手(一般部) L=0.6km(2/2) 平成25年度開通 大和郡山市伊豆七条町～天理市二階堂北菅田町(専用部) L=1.6km(4/4) 磯城郡川西町大字結崎～同郡田原本町大字十六面(一般部) L=3.5km(2/4) 榎原市観音寺町～御所市條(専用部) L=2.5km(2/4) 榎原市一町～榎原市観音寺町(一般部) L=0.7km(2/2) 御所市條(一般部) L=0.4km(2/2) 平成26年度開通 御所市條～五條市居傳町(専用部) L=7.2km(2/4) 平成29年度開通 榎原市川西町～榎原市一町(一般部) L=0.4km(2/2) 平成30年度開通	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 用地買収再取得 小槻地区ほか公共移設補償 小槻地区ほか事業損失補償 ・工事推進: 土橋地区改良工事 出・勝目地区ほか橋梁上下部工事 ・(仮称)榎原JCT(大阪方面接続ランプ) 令和8年春開通予定	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進していきます。

近畿地方整備局の事業進捗等について

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前回評価時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト削減や代替案等の可能性
国道25号斑鳩バイパス	自:奈良県生駒郡斑鳩町寺前 至:奈良県生駒郡斑鳩町龍田	昭和47年度事業化 平成10年度用地着手 平成14年度工事着手	240 240	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:約56% 事業進捗率:約49% (令和5年3月末時点) 生駒郡斑鳩町小吉田2丁目～同1丁目 L=0.4km(2/2) 平成15年度開通 生駒郡斑鳩町小吉田1丁目～稲葉西1丁目 L=0.7km(2/2) 平成25年度開通 生駒郡斑鳩町稲葉西1丁目～同2丁目 L=0.4km(2/2) 令和2年度開通	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 興留・小吉田地区用地取得 ・工事推進: 小吉田地区改良工事	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進していきます。
国道165号大和高田バイパス	自:奈良県香芝市穴虫 至:奈良県橿原市四条町	昭和43年度事業化 昭和47年度用地着手 昭和48年度工事着手	930 930	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:約92% 事業進捗率:約89% (令和5年3月末時点) 県道大和高田御所線～葛城川 L=0.4km(2/4) 昭和54年度開通 主要地方道種原高取線～R24号 L=2.4km(2/4) 昭和55年度開通 市道曲川常門線～主要地方道種原高取線(側道) L=0.6km(2/2) 昭和57年度開通 當麻町加守～同町染野 L=1.6km(2/2) 市道曲川常門線～県道見瀬五井線(側道) L=1.2km(2/2) 昭和63年度開通 大和高田市曾大根～橿原市新堂町 L=1.8km(4/4) 平成元年度開通 當麻町染野 L=0.6km(2/2) 新庄町東室方地先(側道) L=0.3km(2/2) 平成3年度開通 當麻町今在家 L=0.1km(2/2) 平成5年度開通 香芝市穴虫～當麻町加守 L=2.1km(2/2) 當麻町當麻元當麻方地先 L=0.3km(2/2) 當麻町太田～新庄町東室(側道) L=1.7km(2/2) 新庄町北道穂～大和高田市曾大根 L=1.3km(4/4) 平成7年度開通 新庄町弁之庄～北道穂 L=0.8km(4/4) 平成12年度開通 橿原市新堂町～雲梯町 L=1.4km(4/4) 橿原市寺田町～四条町 L=1.1km(2/2) 平成14年度開通 橿原市雲梯町～四条町 L=1.8km(4/4) 平成15年度開通	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 太田地区ほか用地取得 ・工事推進: 取得用地管理工事	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進していきます。
国道168号十津川道路(Ⅱ期)	自:奈良県吉野郡十津川村大字七色 至:奈良県吉野郡十津川村大字平谷	令和2年度事業化	380 380	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:約42% 事業進捗率:約2% (令和5年3月末時点)	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 猿飼地区用地取得	・技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進していきます。
国道168号五條新宮道路 (風屋川津・宇宮原工区)	自:奈良県吉野郡十津川村大字野尻 至:奈良県吉野郡十津川村大字宇宮原	平成25年度事業化 平成31年度用地着手 平成31年度工事着手	300 300	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:約7% 事業進捗率:約6% (令和5年3月末時点)	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 風屋地区用地取得 ・工事推進: 川津地区1号橋下部工事	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進していきます。
国道168号長殿道路	自:奈良県吉野郡十津川村大字長殿 至:奈良県吉野郡十津川村大字長殿	平成24年度事業化 平成26年度用地着手 平成28年度工事着手	160 160	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:約62% 事業進捗率:約39% (令和5年3月末時点)	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 長殿地区用地取得 ・工事推進: 長殿地区改良工事 長殿地区1号橋下部工事 長殿地区1号トンネル工事着手	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進していきます。

近畿地方整備局の事業進捗等について

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前回評価時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性
国道42号新宮紀宝道路	自:三重県南牟婁郡紀宝町神内 至:和歌山県新宮市あけぼの	平成25年度事業化 平成29年度用地着手 平成29年度工事着手	450 500	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約81% (令和5年3月末時点)	・令和5年度は以下内容を実施【和歌山県】 ・調査推進: 調査設計 ・工事推進: 熊野川河口大橋上部工事 あけぼの地区舗装工事 ・(仮称)紀宝IC～(仮称)新宮北IC L=2.4km(2/2) 令和6年秋開通予定	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していきます。
国道42号新宮道路	自:和歌山県新宮市あけぼの 至:和歌山県新宮市三輪崎	平成31年度事業化 令和4年度用地着手	300 300	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:約2% 事業進捗率:約4% (令和5年3月末時点)	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: あけぼの地区ほか用地取得	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していきます。
国道42号串本太地道路	自:和歌山県東牟婁郡那智勝浦町八尺鏡野 至:和歌山県東牟婁郡串本町閬野川	平成30年度事業化 令和2年度用地着手 令和3年度工事着手	900 900	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:約81% 事業進捗率:約6% (令和5年3月末時点)	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 神野川地区ほか用地取得 ・工事推進: 閬野川地区ほか改良工事	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していきます。
国道42号すさみ串本道路	自:和歌山県東牟婁郡串本町サンゴ台 至:和歌山県西牟婁郡すさみ町江住	平成26年度事業化 平成29年度用地着手 平成29年度工事着手	1,210 1,870	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約47% (令和5年3月末時点)	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 和深地区ほか公共移設補償 ・工事推進: 和深地区ほか改良工事 田並川橋ほか下部工事 二色川橋ほか上部工事 田並ほかトンネル工事 ・(仮称)串本IC～すさみ南IC L=19.2km(2/2) 令和7年春開通予定	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していきます。
国道42号有田海南道路	自:和歌山県有田市野 至:和歌山県海南市冷水	平成20年度事業化 平成23年度用地着手 平成28年度工事着手	619 619	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:約99% 事業進捗率:約61% (令和5年3月末時点) 有田市野～新堂 L=0.2km(2/2) 令和5年2月19日開通	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 新堂地区ほか用地取得 新堂地区ほか公共移設補償 ・工事推進: 冷水地区改良工事 冷水地区橋梁上下部工事 1号ほかトンネル工事 5号トンネル設備工事 ・海南市小南～冷水 L=2.9km(2/2) 令和7年春開通予定	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していきます。

近畿地方整備局の事業進捗等について

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前評価時点 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト削減や代替案等の可能性
国道42号冷水拡幅	自:和歌山県海南市冷水 至:和歌山県海南市藤白	平成19年度事業化 平成21年度用地着手 平成23年度工事着手	61 61	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約98% (令和5年3月末時点) 海南市冷水～藤白 L=0.7km 令和3年度開通	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・工事推進: 冷水地区改良工事 ・海南市冷水 L=0.4km(4/4) 令和7年春開通予定	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進していきます。
国道9号京都西立体交差	自:京都市右京区西院月双町 至:京都市西京区御陵塚ノ越町	平成11年度事業化 平成15年度用地着手 平成14年度工事着手	321 321	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:約43% 事業進捗率:約77% (令和5年3月末時点) 千代原口地区 L=1.0km H24年度立体化完成	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 千代原口地区事業損失補償	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進していきます。
国道175号神出バイパス	自:兵庫県神戸市西区平野町常本 至:兵庫県神戸市西区神出町小東野	昭和61年度事業化 昭和61年度用地着手 平成5年度工事着手	224 224	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:約96% 事業進捗率:約79% (令和5年3月末時点) 神戸市西区神出町田井 L=0.3km(2/4) 平成8年度開通 神戸市西区神出町田井～北 L=0.6km(2/4) 平成10年度開通 神戸市西区神出町小東野 L=0.9km(4/4) 平成20年度開通 神戸市西区神出町北～小東野 L=2.2km(2/4) 平成24年度開通 神戸市西区神出町田井 L=1.1km(2/4) 平成26年度開通	・令和5年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地推進: 常本地区ほか用地取得 ・工事推進: 常本地区周辺整備工事	・今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト削減に努めながら引き続き事業を推進していきます。